

まちの保健室



令和4年9月24日(土)に和田にある妙行寺にて「第6回まちの保健室」を開催しました。看護師・栄養士・薬剤師合わせて13名にて、健康チェック、健康相談、栄養相談、お薬の相談に応じました。2時間で10数名の方が相談に来られました。開始時間前より訪れた高齢の方は、杖をつきながらも、相談するのに必要な薬や検査データをバックにいっぱい詰めて来られました。ゆっくり相談しながら談笑し、いい表情をされていました。毎回まちの保健室を心待ちにしているそうです。また、妊婦さんも来られ広い年代までこの活動が知られていることを実感しました。相談だけでなく、来られた方同士や井上住職さんも交えて会話が弾み、いろいろな情報交換がなされ、笑顔で帰って行かれる姿に新鮮な感動を覚えました。「まちの保健室」を通じて身体の相談や心の相談、人生相談など、地域にとって妙行寺は大切な拠り所となっていました。これからも「まちの保健室」の活動を継続する必要性を感じました。



取材：出版規約委員 高山